ヨコハマの好循環を、もっと。

市民生活の「安心・安全」 横浜経済の持続的「成長・発展」

好循環を生んだ 1期目の実績

- ■小児医療費ゼロ（中3まで）
- ■基礎的出産費用ゼロ
- ■待機児童ゼロ（2013年以来）
- ■市の手続き件数の９割オンライン化
- ■夏休み学童保育で昼食提供
- ■中学校の全員給食 来春開始
- ■公園の全面禁煙化
- ■地域の安全を守る防犯対策（防犯カメラ・防犯灯の増設）

1 横浜市、過去20年で **人口転入超過等が最大！** ＋18,802人（2024年）

2 データ活用で **財政健全化！** 4年間の財源創出額 645億円

3 横浜への **企業進出が続々！** 誘致に伴う投下資本額 18-21年度(4年間) 22-24年度(3年間) 1,950億円→2,662億円

4 横浜のにぎわい **過去最高！**（2024年） 観光入込客数 3,773万人 観光消費額 4,564億円

好循環を、もっと。 2期目の挑戦

もっと子育てしたいまちへ 中3までの医療費無償化を **18歳まで引き上げ！**

もっと出かけやすいまちへ 地域交通の確保、 **交通アクセスを改善！**

もっと災害に強いまちへ 直下型・南海トラフ・豪雨対策の強化、 **避難環境の充実！**

- ●図書館リノベ＆大型館新設！
- ●グローバル人材の育成！（英語・数学・プログラミング）
- ●65歳以上のがん検診無料！
- ●地域中核病院の再整備推進！
- ●特養ホームの入所待機期間を大幅短縮！
- ●上下水道等の老朽インフラを更新、市民の安全を守る！
- ●「すてずに活かす」、循環型の都市を実現！
- ●都心に新たなみどり空間創出
- ●海辺空間と山下ふ頭を再生、世界を魅了する都市へ！
- ●AIを徹底活用し、市民の声を政策に反映！

1期目の実績・2期目の挑戦 詳細はHPで！

プロフィール

元横浜市立大学医学部教授
1972年生まれ（52歳） 横浜市長（1期）
データの力で課題解決に挑む専門家として
アメリカ国立衛生研究所（NIH/NIEHS）や
国立がん研究センターに従事
早稲田大学で政経・理工の両学部を卒業

「もっと」をかなえる都市 MoreYokohamaへ。

横浜市長 無所属

山中竹春

やまなか たけはる 52才